

# とっとり市議会だより



令和5年

6

月 定例会号(No.202)

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 2～11P  | 一般質問 28人               |
| 12～13P | 6月定例会審議結果              |
| 14～15P | 報告・ご案内                 |
| 16P    | 令和5年度議会報告会・意見交換会を開催します |

【表紙写真】

阿弥陀森の大タブノキ 気高町総合支所提供



鳥取駅周辺再生に向けた  
取組について

上杉 栄一（会派新生）



**問** 鳥取駅周辺の再整備は本市の長年の課題である。この度、再整備に向けた庁内検討組織を立ち上げ、8月

には官民連携検討組織を立ち上げる。老朽化しているバスターミナルの移転整備はもとより、民間投資による複合商業施設等の誘致は不可欠と考える。市長が先頭となり各界への協力要請等リーダーシップが重要と考えるが、市長の意気込みを伺う。

**答**（市長）鳥取駅周辺の再整備に向けては、土地所有者である鳥取県やJR西日本、そして鳥取バスターミナル株式会社との連携はもとより、商工会議所や金融機関をはじめ、まちを構成する様々な主

体とともにづくりあげる、いわゆる共創により取り組んでいくことが大変重要である。

これまでも県をはじめとする関係機関等と鳥取駅周辺の再整備の議論を進めてきたところであるが、現下のコロナ禍の影響もあり、中断を余儀なくされていたところである。アフターコロナへの転換が始まった今こそ、改めて関係者の皆様と一緒になって、オール鳥取市体制で鳥取市の明るい未来の礎を築くこのプロジェクトに臨んでいきたいと考えている。



中学校部活動顧問の  
自費負担について

柳 大地（無所属）



**問** 部活動に関わる顧問の費用負担については、中体連主催の大会引率費など、一部費用のみ行政が負担している。しかし、実情は多岐にわたる費用負担が存在し、その多くの費用を顧問が自費で対応していると現場から声が上がっている。教育委員会はその実情をどの程度把握しているのか。また、実態を詳細に掴むため、今後どのように対応していくか。

**答**（副教育長）全日本教職員組合青年部による教職員の自己負担に関するアンケート調査等から部活動に関わる自己負担があるということとは承知している。しかし、本市として直接に調査を行い、現状を把握するということ

は今現在していない。（教育長）休日の部活動の地域移行に係る教員の意向を今後確認する予定としているので、その機会に合わせて調査を行いたいと考えている。調査内容や対象等については、既の実施されている調査等を参考にしたい。



急げ!!!!  
跡地整備を早急に！

加嶋 辰史（開政）



**問** 旧市役所跡地については、過去に市長が幾度も質問を受けている内容ではあるが、本市の置かれている状況は絶えず変化している。同じ想いであっても、時期が異なれば、聞いている方も変わってくる。そこで、鳥取城跡周辺地区に含まれる、旧市役所本庁舎及び第二庁舎跡地活用について、市長の考えを改めて伺う。

**答**（市長）旧本庁舎、また第二庁舎が立地をしていた場所は、長年多くの方々に利用され親しまれてきた、全市民の貴重な財産であると考えている。また、中心市街地の中間的な場所に位置していることから、二核二軸の都

市構造を生かしたまちづくりを進めていく上で大変重要な場所であると考えている。この場所の有効活用は市政の重要な課題の一つと考えており、跡地活用に関する一定の方向性に沿って、旧本庁舎跡地に防災機能を備えた緑あふれるオープンスペースを整備してにぎわいを創出すること、中心市街地の活性化はもとより、本市の活性化につながる取組であると考えている。





少子化対策に向けた  
本市の学校教育について



岡田 実 (無所属)

**問** 最近、結婚を望まない若者が増えており、令和3年意識調査で「一生結婚するつもりはない人」の割合が過去最高となった。厚生労働省は少子化対策として学校教育段階から妊娠・出産等に関する医学的・科学的に正しい知識の教育を進めているが、生命の誕生の尊さや家族愛の醸成など未来に向けて夢と希望が抱ける教育について本市の現状を尋ねる。

**答** (教育長) 本市の小・中・義務教育学校では、様々な教科や活動を通して生命の尊さを学んだり、家族愛を育んだりしている。具体的には、児童・生徒個々の家庭環境等に配慮しながら、生活科、家庭科、道德等では家

族や自分を取り巻く人々から愛情を受けて育ってきていることや、それに対する感謝の気持ち、自分ができる役割などについて考えさせたり、家族や人の役に立つことの喜びを生活を通して感じさせたりしている。また、助産師の話を聞くことで、生命の誕生がいかに尊く、皆に幸せをもたらすことかを感じさせるなどしている学校もある。

子どもたちが未来に向けて夢や希望を抱けるよう、鳥取が好きなという郷土愛の醸成と併せて、生まれることや生きていることのすばらしさ、また家族や地域の人々と関わることの喜びをしっかりと育んでいきたいと考えている。



自転車ヘルメット  
購入助成を求める



谷口 明子 (公明党)

**問** 昨年の自転車関連事故の割合が過去最高の23・3%となった。また、ヘルメット未着用で死亡リスクが2・6倍となり、自転車乗車中の事故で死亡した人の96%がヘルメット未着用だった。

4月からヘルメット

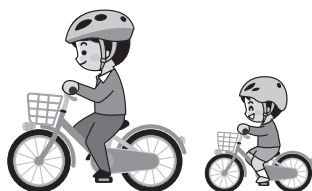
着用が努力義務となり、高齢者の方からヘルメットの購入助成はできないのかという声を聞き、自転車利用の安全対策のために、購入助成を求める。

**答** (市長) 自転車乗車中の交通事故の際に、頭部を保護するヘルメットの着用は重要であると認識をしており、本市では自転車通学を許可されている中学生、また義務教育学校6年生以上の児

童・生徒を対象に、ヘルメットの購入助成を行っているところである。

現段階では助成対象者を広げての購入助成ということは考えていないが、他の自治体の状況なども注視していきたいと考えているところである。

また、自らの命を守る観点から自発的な着用を促進するよう、警察や鳥取市交通安全対策協議会の関係団体と連携をして、啓発に努めていきたいと考えている。



「ねりんピック(全国健康福祉祭)」の開催について



岡田 信俊 (会派新生)

**問** 「第36回全国健康福祉祭」とり大会・ねりんピックはばだけ鳥取2024」が来年10月19日〜22日に開催される。スポーツや文化、健康福祉に関するイベントを通し、健康の保持・増進・社会参加・生きがいの高揚を図ることを目的とした長寿社会の形成に寄与すべく総合的な祭典である。

県外からのお客様に鳥取市の魅力を感じていただくPRの場であるとともに、市民の皆様にも生きがいや目標を持つて取り組むすばらしさ、健康の大切さに触れていただく機会にしたいと考えている。本大会を一過性のイベントとするのではなく、本市の健康づくり、生きがいづくりの施策に事業として継承し、今後につながるように取り組んでいきたい。

鳥取市実行委員会会長である市長へ本大会への意気込みを伺う。

**答** (市長) 来年10月に本市で開催される種目は、テニス、ゲートボール、サッカー、ボウリング、太極拳、俳句の6種目で、1日当たり約5千名の選手を見込んでいる。また、4日間の期間中で、観





新地域の宝（主要施設）の  
更なる利活用促進について

西尾 彰仁（会派新生）



**問** 平成16年11月の広域合併により、多くの観光施設をはじめ、教育施設、文化施設を有する新鳥取市となった。そこで合併前の8町村の血と汗の結晶である主要な施設をアフターコロナ後、しっかりと利活用することが、本市全体の振興、また、活力に繋がると考える。新地域の合併前に建設された主要施設の利活用促進について市長の所見を尋ねる。

**答**（市長） 総合支所エリアは、豊かな自然や歴史的な遺産、伝統工芸品や伝統芸能など、背景に様々な特性を持った公共施設を有している。これらの施設を拠点として、地域を超えたつながりや各種



活動団体の皆様などと連携していくことで魅力あるエリアへと発展をするとともに、本市全体の魅力向上につながるものと考えている。



社会的孤独・孤立  
対策について

浅野 博文（公明党）



**問** コロナ禍で顕在化・深刻化した孤独や孤立の問題に対して、その予防と、当事者や家族らへの適切な支援を総合的に推進するための「孤独・孤立対策推進法」が、本年5月31日に国会で可決、成立した。こうした国の動向に対して、本市もしっかりと連動した取組をすることが重要であると考え、本市はどのように取り組んでいくのか伺う。

**答**（市長） 本市では法制定に先駆けて、昨年度から事業者やボランティア団体、地域住民の皆様と連携し社会的孤独・孤立対策を進めており、今年度、取組内容の先進性が認められ、国のモデル事業に採択された。今後、この事業を活用し、孤独・

孤立にある人を支援機関や居場所につなげていく「つながりサポーター」研修を実施し、市民ボランティアの輪を拡げていきたい。また、孤独・孤立の問題は、近隣の市町でも同じような状況を抱えているのではと感じており、麒麟のまち圏域とも連携し、取り組んでいきたい。

現在、麒麟のまち連携中枢都市圏ビジョンに基づき、「地域食堂支援事業」を展開しているが、これを基盤に、関係事業者や「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」の構成団体への参画を募るとともに、「つながりサポーター」の共同実施にも取り組んでいきたい。



不登校対策について

水口 誠（公明党）



**問** 教室に行きづらくなった児童・生徒が、学校内で落ち着いて学習できる環境である校内サポート教室を本市すべての小中学校に設置することが望ましいと考えるが、現在の設置状況と今後の取組について尋ねる。また、学習支援としてタブレット端末を利用して、オンライン授業を配信し、「指導」できる体制を確立すべきと考えるが、今後の取組について尋ねる。

**答**（教育長） 本市の校内サポート教室は、県の事業により中学校3校に設置されている。不登校児童・生徒数の増加や一人ひとりの支援ニーズが多様化する中、校内サポート教室を必要とする学校もあり、校内サポート教室

が増えるよう、設置している県と場所や人材の確保について連携を図って取り組んでいきたい。

不登校児童・生徒に對して、学びの機会を保障することが重要である。これまでも支援ニーズに応じて、教室での授業を相談室や自宅にしながらオンラインで受けたり、学校や教室の雰囲気を感じたりする取組を行ってきた。今年度より自宅から出ることが難しい不登校児童・生徒について、自分のペースで安心して学習できるオンラインサポートルームを開設し、寄り添いながら支援に取り組んでいる。今後とも不登校児童・生徒への学びの機会が保障されるよう取り組んでいきたい。



森林環境税の有効活用を

星見 健蔵 (会派新生)



**問** 森林は、国土の保全や水源のかん養、温室効果ガスの吸収など多面的機能を有しているが、日本の民有林は適正伐採期となる樹齢50年が増え「森林の高齢化」が進んでいる。また、山崩れ等の治山対策を講じる必要がある。伐採後の再造林の遅れや林業従事者の確保、森林環境譲与税の活用状況、花粉の少ない苗木への植え替えなど、本市の実態と今後の方針を伺う。

**答** (市長) 本市では、各林業事業体が森林経営計画に基づき伐採・再造林を実施し、伐採及び伐採後の造林の届出書の提出を求めているため、植林の遅れはないものと考えている。林業従事者の確保は喫緊の課題であり、本市として、新規就業者

の研修準備費等の支援、就業5年目までの林業就業者の健康保険料への助成を行っている。

森林環境譲与税は、令和4年度までに約2億8千4百万円の譲与配分があった。その使途として、森林経営管理制度に基づく意向調査、森林境界明確化、経営管理権集積計画の作成、林業新規就業者の研修準備費・研修資材費支援などのほか、林業専用道の開設支援や、シカ柵設置・点検支援などの森林保護対策等に約9920万円を活用している。本年度から、花粉の発生源であるスギ及びヒノキ人工林を伐採し、花粉の少ない品種等への転換を図る花粉発生源対策促進事業を県と連携して実施したい。



だれもが「いいよね、鳥取市」と感じられる市政運営について

玉木 裕一 (無所属)



**問** 鳥取市民の市民サービスに対する満足度は、令和元年度時点で48・9%である。なぜそんなに低いのか。市の目標設定が低いからではないのか？市が掲げている令和6年度までの達成目標は60%と低い数値だ。少子化対策をはじめ市政課題は山積し、改革は待たないだ。今すぐにでも目標設定を変更し、高い志で取り組む姿勢を市民に示すべきではないか。

**答** (市長) 「鳥取市シテイセールス戦略」の「市民サービス満足度」は、令和元年度の目標60%に対して実績48・9%で目標を下回った。令和3年度の改訂では、目標を60%に据え置き、目標達成に向けて着実に取り組むこととした。

本市のシテイセールスの目指すところは、市民の皆様が満足していただけるサービスを提供するとともに、本市に愛着を持っていたり、全国的にも魅力ある都市として「選ばれらるまち」になることだ。その実現に向けて、目標を着実に達成することを第一に取り組んでいくこととしているが、常に志を高く持ち、目標のさらに上を見据え、スピード感を持って取り組んでいく。引き続き、職員自ら、鳥取愛を持って資質の向上に努め、SQのあるまちを体現し、市民をはじめ誰もが「いいよね、鳥取市」と感じていただけるよう、オール鳥取市で取り組んでいきたい。



孤独・孤立対策について

秋山 智博 (未来ネット)



**問** 社会的に孤立する人への支援が大きな課題となっている。行政だけでは把握できない孤独・孤立問題を把握し、支援できるような官民が連携する「鳥取市孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」の構成団体形成の経緯と増やしていく取組。支援機関につなげる「つながりサポーター」の方からの声。地域共生社会実現に向けた重層的支援事業との関係。それぞれ尋ねる。

**答** (市長) プラットフォームへの参画団体は、孤独・孤立対策に係る知見や支援経験のある団体に呼びかけた。引き続き、地域食堂の支援団体や鳥取市人権教育協議会の事業者や、麒麟のまち圏域にも呼び掛けるとともに、孤独・孤立の問

題への理解を進め、連携の輪を拡げていきたい。(人権政策局長) つながりサポーターの方からは、困っておられる方を支援機関につなぐことができたなどの報告をいただいている。

(市長) 社会的に孤立している人を把握し、多様な居場所につなぎ、役割や出番を持ってもらうための参加支援や、孤独・孤立の予防を図るためのアウトリーチの取組は、本市では重層的支援体制整備事業で実施している。重層的支援体制整備事業と孤独・孤立対策官民連携プラットフォームを連動させ、相互に補完することで、多様な事業体と協働・連携しながら、孤独・孤立対策の充実を図っていきたい。



鳥取市交通安全計画における  
自転車利用者の安全確保について

長坂 則翁（未来ネット）



**問** 鳥取市交通安全計画では、「自転車利用者  
の安全確保」について、「傘をさしての乗  
車の危険性等について  
周知・徹底を図ること  
が必要」と記載されて  
いる。しかし、道路交  
通法などでは、明確に  
傘さし運転の禁止が定  
められ、5万円以下  
の罰金が科せられてい  
る。計画の表現に違和  
感があり、法令とずれ  
があると考えるがどの  
ように認識しているの  
か尋ねる。

**答**（市長） 第11次鳥取  
市交通安全計画（令和  
5年度～9年度）では、  
傘差し運転の禁止を明  
確には記載していない  
が、危険性等の周知や  
普及徹底を行っていく  
中で、傘さし運転禁止  
の法的な部分も周知を



図っていききたいと考  
えている。なお、法律と  
ずれが生じている、表  
現に違和感があるとい  
う指摘を議員からいた  
だいたが、鳥取市交通  
安全計画の内容見直し  
等については、この計  
画を策定した鳥取市交  
通安全対策会議におい  
て検討していききたい  
と考えている。



高齢者の買い物支援  
について

魚崎 勇（会派新生）



**問** アフターコロナの  
生活環境の中、高齢者  
の買い物環境を確保す  
る手段の一つに移動販  
売車による取組がある  
が、この移動販売事業  
者への支援内容はどの  
ようになっているのか  
尋ねる。また、買い物  
環境向上のため移動販  
売事業者への支援を今  
まで以上に拡充する必  
要があると考えるが、  
今後の支援策について  
尋ねる。

**答**（市民生活部長） 本  
市では、日常生活用品  
の移動販売等を行う事  
業者を支援する「中山  
間地域・買い物支援事  
業」に、平成24年度か  
ら取り組んでおり、①  
車両の購入や、②燃料  
費などの移動販売車の  
維持管理・運営に要す  
る経費、③声掛けや見  
守り活動に係る経費な  
どを助成対象としてい

る。  
（市長） 買い物に困  
難な中山間地域にお  
ける、高齢者の買い物  
環境を確保するため、地  
域内の食料品店の有無  
や移動販売事業者の運  
行状況など、地域の買  
い物環境について調査  
を行い、買い物に困  
難な地域を、集落単位  
で定期的に把握してい  
きたい。また、現在は、  
1地区1事業者の支援  
としているが、新たに  
買い物に困難な集落で  
移動販売を実施する事  
業者は、同じ地区内  
であっても支援を行  
いたくない。なお、本  
議会補正予算に、ト  
スク閉店や移動販売  
終了によって生じる、  
買い物に困難な中山  
間地域をカバーする  
移動販売事業者への  
運営支援経費を計上  
している。



計画以上に貯まった基金  
は介護保険引き下げに

金田 靖典（日本共産党）



**問** 今年度は、介護保  
険事業計画第8期の最  
終年。しかし、介護  
の実態を見ると目指す  
老後社会となってい  
ない。人材確保のため  
介護現場に国の制度で  
人件費を補助し、利用  
料引き上げはするな  
ど国に求めるべき。介  
護保険事業準備基金は、  
2022年度末で23億  
円を超えている。計画  
をはるかに超えた基金  
を使い第9期保険料の  
引き下げをするべきだ  
がどうか。

**答**（市長） 介護職員  
の処遇改善を安定的、  
継続的に行うには、介  
護保険制度に組み込  
んだ形で実施をされる  
ことが重要ではないか  
と考えており、国に対  
して介護職員全体の  
賃金水準

の底上げとなるよう、  
介護報酬についての要  
望を行っている。  
現在、国では、高齢  
者の負担能力に  
応じた利用者負担の見直し  
が行われているが、利用  
者負担が2割となる一  
定所得以上の判断基準  
については、介護保  
険制度が持続的な制度  
となるように国の責任  
において制度設計して  
いただきたいと考えて  
いる。

第9期計画では、介  
護給付費等準備基金を  
取り崩すことで介護保  
険料の上昇を抑えたい  
と考えている。第10期  
の計画も念頭に、今後  
の介護保険事業の安  
定的な運営がしつかり  
と確保できるよう基金  
の活用を行っていき  
たい。



水害関係部署の連携  
による防災対策を



寺坂 寛夫 (会派新生)

**問** 台風や前線の影響により、全国的に大雨や洪水による自然災害が多く発生し、人々の生命が脅かされている。そこで、本市のため池や河川・水門・樋門等の防災対策に関する地域防災計画の対応や見直しはどうか。また、水害による被害を軽減するためには、水害関係部署がしっかりと連携することが必要であり重要と考えるが、市長の所見を尋ねる。

**答** (市長) 本市の地域防災計画では、第6部風水害対策計画において、ため池や河川・水門・樋門等に関する水防活動を定めている。具体的には、日頃からの危険個所の調査、降雨時等のため池・水門・樋門等の適正な操作について記載しており、直近では平成29年に該当部分の見直しを行い、地域への情報提供等について追加した。今後、必要に応じて適宜、地域防災計画の見直しを行っていく。

また、水害による被害を防止又は軽減するためには、河川管理部門や農林部門、危機管理部門など関係する部署の綿密な連携が非常に重要である。災害時に円滑な連携を行うには、災害対策本部運営訓練でお互いの初動対応を確認するなど、平時から関係部署がお互いの災害対応の内容を共有しておくことなどが重要である。今後も、関係部署が有機的に連携できる体制の構築に努め、災害対応力の向上を図っていく。



日本一の鳥取市を目指した「農業振興と耕作放棄地対策」について



中山 明保 (会派新生)

**問** 農業の応援団として、鳥取市の農業の現状と課題、今後の耕作放棄地対策などの農業政策について伺う。また、議会と農業委員会との意見交換の場を設けることを提案したいと思うが、個人的な意見でもいいのかで会長の所見を尋ねる。

**答** (市長) 本市の農業は、主要作物の水稲を中心に、砂丘地でのラッキョウや白ネギの栽培、丘陵地での梨や柿、ブドウ、桃などの果樹栽培が行われており、農業の持続的な発展・成長の実現を目指して、農業の成長産業化、所得向上に努めている。

本市の農業を取り巻く環境は、担い手の高齢化や後継者不足による農業従事者の減少、耕作放棄地の増加といった課題に加え、近年の米価の下落、コロナ禍やウクライナ情勢の影響による燃料、資材、肥料等の高騰が農業経営を圧迫し、大変厳しい状況が続いている。

(農業委員会会長) 本委員会の耕作放棄地対策として、毎年7月から11月にかけて市内の農地の利用状況調査を行い、耕作放棄地と判断したものについて所有者へ今後の意向確認を行い、自ら耕作する、自ら借手を見つける、中間管理機構への貸出しを希望するなど回答を受けて、それぞれ実行していただくよう指導している。

議会との意見交換会については、個人的意見ではあるが、そういった会ができればと思っている。



潜在的歴史遺産も活かして  
地域の活性化を



太田 縁 (無所属)

**問** 釧路移住出発地の記念碑がある賀露、その海から引揚げられた仏像と座光寺所蔵因幡薬師堂縁起絵巻、賀露神社の長い歴史、鳥取城の太鼓、鳥取藩の発展を支えた海運関係歴史資料、北前船寄港地。それらはどのようなものか。海の玄関賀露には、豊かな景観と数多くの未指定の文化財がある。これらの歴史資源を活かし、鳥取市全体の観光振興につなげてはどうか。

**答** (副教育長) 因幡堂薬師縁起絵巻は、京都市因幡堂の本尊薬師如来像の縁起を描いた絵巻で、997年に橘行平が夢のお告げで賀露の海から薬師如来像を引き揚げて、菖蒲の座光寺に祀ったとある。賀露神社も1300年余の歴史を持つ神社で、境内には鳥取城で使用された太太鼓が保存され、鳥取城下玄関口であった賀露港の江戸時代末期の絵図など貴重な資料も残されている。

(経済観光部長) 賀露・青谷地域は、北前船寄港地・船主集落として、平成30年度に日本遺産に認定されている。

(市長) 賀露港周辺には多くの観光客が訪れ、賀露神社やその祭礼行事として行われる麒麟獅子舞やホーエンヤ祭りなど貴重な文化資源も多く、歴史的価値の高いエリアである。今後、日本遺産の構成文化財など歴史資源を活用した情報発信と併せて、鳥取砂丘など他の観光スポットと組み合わせた周遊ルートの開発を一体的に進めていきたい。



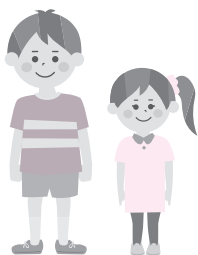
放課後児童クラブ利用  
料金減免措置の創設を！



坂根 政代（無所属）

本年4月に利用料等についての新聞報道があったが、本市としては、従来把握している状況をふまえて、その対応の調査、研究を進めている。

今後、利用料の減免等について放課後児童クラブ連合会と協議を進めていきたい。



安定した公共交通の維持確保のために

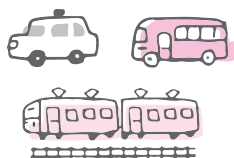


石田 憲太郎（公明党）

月に設置予定である、交通や様々な分野の事業者で構成する「(仮称)とっとり共創型交通協議会」において、エリア一括協定運行も念頭におきながら共創型交通の実証運行に取り組みたい。その上で、生活交通会議において、実証運行の効果検証を踏まえ、エリア一括協定運行について研究してみたい。

※エリア一括協定運行事業  
自治体と交通事業者との

で一定区域の運行に関するサービス内容や自治体の費用負担、官民の役割分担等を定めた協定を締結し、複数年にわたり運行を一括委託する事業



## DXの進捗状況について



砂田 典男（会派新生）

「書かない・待たない」住民異動受付サービス」の提供、中学校等における定期テスト等の自動採点システムの導入などの「行政のDX」、また、超高速インターネット接続サービス「全市光化」の推進やスマートフォン教室の開催によるデジタルデバイス対策といった「デジタル社会の基盤」づくり、などを行っている。

今後も、デジタル田園都市国家構想戦略などの国のデジタル化の動向にしっかりと対応していきたい。

※ Society5.0 への

仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会

※デジタルトランスフォーメーション（DX）とは

ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。



鹿野町「城下町地区」の  
路面状況の改善について



加藤 茂樹（会派新生）

**問** 令和2年9月定例会での私の一般質問の答弁で舗装表面の剥がれを防ぐ特殊塗装を行うことで舗装の延命化を図っていくとの答弁であった。それから約3年も経過する中、路面が剥がれて小石が飛び散ったり、どこをどのようにに修繕されているのか理解に苦しむ。今後の対応について伺う。同じく駐停車禁止帯の白線の薄れも改善が見られないが状況を伺う。

**答**（市長） 鹿野城跡周辺市道のカラー舗装は、玉砂利や真砂土等の天然色調を生かした自然石舗装で施工されている。この舗装は、骨材が細かいため、車両の切り返しなどで表面が剥がれやすく、剥がれが多く発生して

いる区間は、舗装長寿命化修繕計画に基づき、平成29年度から令和2年度にかけ脱色アスファルト舗装により打換を行っている。舗装の剥がれが少なく、表面の玉砂利などが飛散しているだけの箇所は、特殊塗装で劣化を抑える補修方法を検討中で、令和3年度から一部区間で耐久性や変色の具合を確認している。本年度中に劣化状況に応じた特殊舗装材料を選定し、来年度から実施していく予定である。鹿野城跡周辺は景観形成重点区域であり、路面状況も注視したパトロールを実施していきたい。

**問** LGBT理解増進法が成立した一方で、ジェンダーギャップ指数が世界125位と男女平等社会への取組が非先進国と酷評された。そこで、LGBT理解増進法成立をどう認識し、市民・市職員への教育、啓発をどのように取り組むのか。同性パートナー制度を328自治体が導入しているが、法制定を契機に、本市はどのように一歩を踏み出そうとしているのか。

**答**（市長） 本市は第4次男女共同参画かがやきプランに、性的マイノリティーに関する理解促進の取組を重点項目として掲げ推進しているが、性の在り方に対する理解不足や偏見等の中で生きづらさや困難を抱えておられる現状があることは認識している。今後、法に基づき策定される国の基本計画も見極めながら、様々な機会を捉えて、家庭や地域、職場に正しい理解が広がるよう、引き続き啓発を行っていく。併せて、市職員に対しても、正しい認識を持ち、LGBTの方への配慮を意識した適切な対応を行うことができるよう、研修の機会を設けていきたい。

**問** 子育てにはお金がかかる！山形県西川町では、子どもが県内外の大学や専門学校を卒業後10年間町に住むことなどを条件に、大学などに通う子どもがいる町民を対象として上限500万円の貸付けを行い、卒業後10年間で返済額と同額を毎年補助金として交付する仕組みを設けている。本市もこのようなさらなる手厚い支援が必要だと考えるが市長に伺う。

**答**（市長） 本市では、生活に困難を抱える家庭や、多子世帯への減額や無償化など、支援を必要とされる方への負担軽減に取り組んでおり、今年度も低所得者への光熱費支援など、社会情勢に応じた支援を行っている。今後も、現状把握に努め、国、県の動向を注視し、まずは支援を必要とする方への施策を検討していきたい。



「LGBT理解増進法」  
成立について



足立 孝史（無所属）



子育て環境の充実・  
切れ目のない支援について



勝田 鮮二（未来ネット）



## LGBTについて



平野真理子（公明党）

**問** LGBTなどの性的少数者への理解増進法が施行された。本市では、LGBT当事者の居場所づくりなどのような取組をしているのか。また、パートナーシップ制度は導入されていないが、重要なことは、同性カップルが生活の中で不利を被らないように、必要に応じた見直しを行い、利用できる行政サービスを積極的に検討すべきと考えるが所見を伺う。

**答（市長）** 本市では、中央人権福祉センターを窓口として、令和3年1月からLGBTQコミュニケーションスペースを開設し、当事者同士の居場所づくりとして、月1回、相談員がその場を進行する形で

開催している。LGBTに関する相談窓口は、LGBTQコミュニケーションスペース以外にも、県が寄り添い電話相談窓口を開設している。今後も、独りで悩み誰にも相談できずにいる当事者や家族に対して、安心して利用できる居場所の提供や、相談支援体制の充実を図るとともに、当事者が必要とされる支援にもしっかりとつないでいきたい。

また、本市の行政サービスについても、性の多様性を踏まえ、多様な家族の在り方も見据えながら、LGBTや同性カップル、その家族が利用できるサービスを検討していきたい。



## 文化施設の在り方について



米村 京子（未来ネット）

**問** 本市は、文化芸術を振興することにより、市民にとって、魅力的な町となることを目指している。ホール等文化施設のあり方に関する検討委員会の提言を基に、基本方針の素案を作成し、市民政策コメントが実施されたが、検討委員会における議論の過程が見えないと、市民の声を聞いている。これまでの情報提供の取組と、今後の取組について伺う。

**答（市長）** ホール等文化施設のあり方に関する検討委員会では、本市の文化芸術の振興を図るに当たって、展示・ホール機能などを有する文化施設のあるべき姿について幅広い観点から検討を行っていた。その検討の過

程で、市の公式ホームページを通じて会議資料や議事概要の公開、また、市民の皆様からの意見募集や、SNSを活用した市民アンケートなどを実施することにより、検討過程における意見集約や情報公開にも努めてきたところである。

文化芸術によるまちづくりを進めていく上で、文化芸術活動に携わる方々の活動意欲の向上、文化芸術に対する市民の意識の高揚が欠かせないと考えている。新たな文化施設整備の検討については、引き続き、各種媒体を通じて情報提供やアンケートによる意見聴取を行い、市民の関心喚起や意識の高揚を図りながら取組を進めていきたいと考えている。



## 「紙の保険証」の廃止は中止を！



岩永 安子（日本共産党）

**問** マイナカードの誤登録・誤交付など混乱が続く中、マイナ保険証をめぐる命にかかわる問題が起きている。「紙の保険証」廃止とトラブルの続出についてどう認識しているのか。マイナカードの発行は任意なのに、病院にかかるのに必要と申請を強要しているのではないか。

**答（市長）** 従来の健康保険証は、法改正により、来年度の廃止が既に決定されている。本市は、市民の皆様にマイナンバーカードと健康保険証との一体化の有用性を理解いただくよう努めていきたい。マイナンバーカードをめぐる様々なトラブルが発生しているが、国民の不安を払拭するため、国においてトラ

ブルを解消すべく速やかにシステムの改修や人的ミスの抑止策を講じ、国民に信頼される制度の運用に向けて責任を持って進めていきたいと考えている。

マイナンバーカードは申請による任意取得とされており、健康保険証との一体化も任意であり、本人の選択に委ねられていると認識している。

寝たきりや障がいのある方などから、マイナンバーカードを作りたいのに窓口に向くことができないと相談があった場合には、ご自宅などに職員が直接訪問し、マイナンバーカードの出張申請受付を行うなどの対応をしている。

**問** 鳥取市では、自衛官募集事務として、18歳対象者の住所・氏名・生年月日・性別の4情報を平成24年度から紙媒体で自衛隊に提供している。しかし、本来は同意を得た人の情報だけを提供すべきである。岡山市、京都市、大阪市などは提供する情報から自分のものは除いてほしいという「除外申請」を設けており、鳥取市もやるべきではないか。

**答**（市長） 自衛隊法施行令で、防衛大臣は、自衛官又は自衛官候補生の募集に関し必要があると認めるときは、都道府県知事又は市町村長に対し、必要な報告又は資料の提出を求めることができることと規定されている。この規



自衛隊への4情報提供に「除外申請」を!!

伊藤 幾子（日本共産党）



定を受け、本市は、個人情報保護に関する法律に沿って、自衛官募集に係る18歳適齢者4情報を自衛隊に提供している。

除外等の取扱いについては、防衛省からの通知等があった段階で判断すべきものと考えているが、他の自治体において自衛隊へ提供する名簿から自分に関する情報を除外する申出を受ける制度が設けられている状況があるという。聞いており、こうした制度について研究は行ってみたいと考えている。

## 全国市議会議長会及び中国市議会議長会表彰を伝達

長年にわたり市政に貢献した功労者として、全国市議会議長会から吉田博幸議員、中国市議会議長会から前議員の山田延孝氏、椋田昇一氏、（故）横山 明氏、並びに現職の上杉栄一議員、ほか16名の議員が表彰を受けました。

6月定例会最終日の7月4日に西村紳一郎議長より伝達が行われ、受賞者を代表して吉田博幸議員へ表彰状が手渡されました。



代表して表彰を受ける吉田博幸議員



受賞した議員が議場で記念撮影

## 政務活動費の領収書を公開しています

鳥取市議会では、政務活動費の収支報告書・領収書をホームページで公開し、活動報告書は議会事務局で閲覧していただいていたが、さらなる透明性の確保及び情報公開が求められていることから、令和2年度分より活動報告書についてもホームページで公開しています。

政務活動費の詳しい内容はここから



(会期：令和5年6月16日～7月4日)

賛成…○ 反対…×

| 賛否状況    |       |          |          |          |          |         |          |          |       |       |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |          |         |          |         |          | 議決結果 |         |
|---------|-------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|-------|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|---------|----------|---------|----------|------|---------|
| 会派新生    |       |          |          |          |          | 公明党     |          |          |       | 未来ネット |          |          |          | 日本共産党    |          |          | 開政       |          | 無所属      |         |          |         |          |         |          |      |         |
| 魚崎<br>勇 | 西村紳一郎 | 岡田<br>信俊 | 寺坂<br>寛夫 | 砂田<br>典男 | 上杉<br>栄一 | 水口<br>誠 | 谷口<br>明子 | 浅野<br>博文 | 石田憲太郎 | 平野真理子 | 勝田<br>鮮二 | 米村<br>京子 | 秋山<br>智博 | 長坂<br>則翁 | 金田<br>靖典 | 岩永<br>安子 | 伊藤<br>幾子 | 加嶋<br>辰史 | 吉田<br>博幸 | 柳<br>大地 | 玉木<br>裕一 | 岡田<br>実 | 坂根<br>政代 | 雲坂<br>衛 | 足立<br>考史 |      | 太田<br>縁 |
| ○       | 議長    | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○     | ○     | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ×        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○    | 原案可決    |
| ○       | 議長    | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○     | ○     | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ×        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○    | 原案可決    |
| ○       | 議長    | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○     | ○     | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ×        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○    | 原案可決    |
| ×       | 議長    | ×        | ×        | ×        | ×        | ×       | ×        | ×        | ×     | ×     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ○       | ×        | ×       | ○        | ×       | ○        | ×    | 否 決     |
| ×       | 議長    | ×        | ×        | ×        | ×        | ×       | ×        | ×        | ×     | ×     | ×        | ×        | ×        | ×        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ×       | ×        | ×       | ○        | ×       | ×        | ○    | 否 決     |
| ○       | 議長    | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○     | ○     | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ×        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○    | 原案可決    |
| ○       | 議長    | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○     | ○     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ○       | ○        | ○       | ○        | ×       | ○        | ○    | 原案可決    |
| ×       | 議長    | ×        | ×        | ×        | ×        | ×       | ×        | ×        | ×     | ×     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ○       | ○        | ○       | ○        | ×       | ○        | ○    | 否 決     |
| ○       | 議長    | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○     | ○     | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ×        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○       | ○        | ○    | 採 択     |
| ×       | 議長    | ×        | ×        | ×        | ×        | ×       | ×        | ×        | ×     | ×     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ○       | ○        | ○       | ○        | ×       | ○        | ○    | 不 採 択   |
| ○       | 議長    | ○        | ○        | ○        | ○        | ○       | ○        | ○        | ○     | ○     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ×        | ×        | ○       | ○        | ○       | ○        | ×       | ○        | ○    | 採 択     |

－ 請願審査結果 －

| 継続審査となったもの                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------|
| 一日も早く選択的夫婦別姓の導入をするよう政府に求める意見書の提出を求める請願（令和5年請願第6号）<br>（理由）さらに調査・研究を要すると認められるため |

－ 陳情審査結果 －

| 採択となったもの                                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書の提出を求める陳情（令和5年陳情第8号）<br>（理由）趣旨が妥当と認められるため                 |
| 不採択となったもの                                                                                          |
| 国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める意見書提出を求める陳情（令和5年陳情第7号）<br>（理由）インボイス制度は税の公平負担として適正な課税に必要であると考えため |

～6月定例会審議結果の概要～

令和5年6月定例会を6月16日から7月4日までの19日間にわたって開催しました。本定例会では、市長から令和5年度鳥取市一般会計補正予算など42議案が提出され、39議案を全会一致、3議案を賛成多数で可決・承認・同意しました。

また、委員会提出議案4件が提出され、1件を全会一致で、2件を賛成多数で可決し、1件を賛成少数で否決しました。

さらに、議員提出議案3件が提出され、1件を全会一致で可決し、2件を賛成少数で否決しました。

詳しい議決結果  
と過去の議決結果  
はこちら➡



請願・陳情の  
ページはこちら➡



令和5年6月定例会の審議結果

◆賛否のわかれたもの

※議決結果の詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。

| 議案番号          | 案 件 名                                        |          |          |          |          |          |
|---------------|----------------------------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
|               |                                              | 西尾<br>彰仁 | 中山<br>明保 | 加藤<br>茂樹 | 吉野<br>恭介 | 星見<br>健蔵 |
| ＜市長提出議案＞      |                                              |          |          |          |          |          |
| 65            | 令和5年度鳥取市一般会計補正予算（第2号）                        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 69            | 鳥取市印鑑条例の一部改正について                             | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 79            | 財産の無償貸付けについて                                 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |
| ＜議員提出議案＞      |                                              |          |          |          |          |          |
| 5             | 高等教育の無償化等に関する意見書の提出について                      | ×        | ×        | ×        | ×        | ×        |
| 6             | 改正マイナンバー法による健康保険証廃止の中止を求める意見書の提出について         | ×        | ×        | ×        | ×        | ×        |
| ＜委員会提出議案＞     |                                              |          |          |          |          |          |
| 3             | 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について                     | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 4             | 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出について           | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 5             | 保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書の提出について              | ×        | ×        | ×        | ×        | ×        |
| ＜請願＞          |                                              |          |          |          |          |          |
| 令和5年<br>請願第3号 | 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願                   | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |
| 令和5年<br>請願第4号 | 保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書の提出を求める請願            | ×        | ×        | ×        | ×        | ×        |
| 令和5年<br>請願第5号 | 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を行うよう政府に求める意見書の提出を求める請願 | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        |

◆全会一致で可決、承認、同意したもの

| 議案番号     | 案 件 名                              |
|----------|------------------------------------|
| <市長提出議案> |                                    |
| 66       | 令和5年度鳥取市公設地方卸売市場事業費特別会計補正予算（第1号）   |
| 67       | 鳥取市税条例の一部改正について                    |
| 68       | 鳥取市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について        |
| 70       | 鳥取市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正について      |
| 71       | 鳥取市農林水産業振興事業分担金徴収条例の一部改正について       |
| 72       | 鳥取市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について  |
| 73       | 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について           |
| 74       | 鳥取市過疎地域持続的発展計画の変更について              |
| 75       | 財産の取得について                          |
| 76       | 財産の無償譲渡及び無償貸付けについて                 |
| 77       | 財産の無償譲渡及び無償貸付けについて                 |
| 78       | 財産の無償貸付けについて                       |
| 80       | 鳥取市と岩美町との一般廃棄物の焼却等に関する事務の委託の廃止について |

| 議案番号       | 案 件 名                               |
|------------|-------------------------------------|
| 81         | 鳥取市と若桜町との一般廃棄物の焼却等に関する事務の委託の廃止について  |
| 82         | 鳥取市と智頭町との一般廃棄物の焼却等に関する事務の委託の廃止について  |
| 83         | 鳥取市と八頭町との一般廃棄物の焼却等に関する事務の委託の廃止について  |
| 84         | 事業契約の変更について                         |
| 85         | 工事請負契約の締結について                       |
| 86         | 市道の路線の廃止について                        |
| 87         | 専決処分事項の報告及び承認について                   |
| 88～<br>106 | 鳥取市農業委員会委員の任命について                   |
| <議員提出議案>   |                                     |
| 4          | 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書の提出について |
| <委員会提出議案>  |                                     |
| 6          | 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出について         |

## 常任委員会視察報告

各委員会の所管事務の先進事例や類似事例などを視察することによって、識見を高め、その視察の成果を市政の課題解決に生かすため、各委員会では行政視察を行っています。

新型コロナウイルス感染予防のため、令和2年度から3年間休止しておりましたが、本年度、5月22日～5月25日にかけて行った行政視察の概要について報告します。

また、各委員会の視察報告書については、市議会ホームページに掲載しています。

視察報告の  
詳しい内容は  
こちらから➡



### 総務企画委員会

- 福岡県福岡市 ・地域との協働による買い物等支援推進事業について
- DXについて
- 岡山県倉敷市 ・連携中枢都市圏の取組について

福岡市では、来庁の必要がない「ノンストップ行政」の実現を目指し、デジタルで解決できることはデジタルに任せ、市役所の人的資源は福祉など「人のぬくもり」が必要な分野に再配置し、高齢者を含め、誰もが支障なく利用できる「市民目線のDX」の推進に努めている。福岡市の先進的な取り組みは、本市のDX推進の参考になった。



### 文教経済委員会

- 中国四国農政局岡山県拠点 ・地場農産物需給拡大プロジェクトについて
- 愛媛県松山市 ・自治体SDGsモデル事業「観光未来都市まつやま」推進事業について
- ㈱愛研化工機 ・工業排水からのエネルギー回収について
- 善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センター ・学校給食センターについて

松山市では、国に採択されたSDGsモデル事業について、従来からの観光資源を軸として経済・社会・環境を繋ぎ、持続可能なまちの実現を目指す様々な取組を視察した。そこでは、産官学金民の連携・協働を推し進め、地域特性にSDGsの理念を掛け合わせた先進的な実践が行われていた。鳥取市らしさを生かしたSDGs推進の参考としたい。



### 福祉保健委員会

- 岡山県総社市 ・障がい者千五百人雇用事業について
- 和歌山県御坊市 ・認知症施策について
- 兵庫県尼崎市 ・保育士確保の取組について

和歌山県御坊市では、認知症の人の視点から「認知症の人とともに築く総活躍のまち条例」を策定、「先入観の払拭」を最重要課題として施策を展開している。条例制定に本市で活動される方が関与し、共に認知症希望大使を任命するなど、両市の深い縁を認識するとともに、本市においても、本人視点に立った認知症の理解と、それを前提にした施策推進の重要性を痛感した。



### 建設水道委員会

- 東京都 ・インクルーシブ公園（砦公園）について
- 千葉県浦安市 ・液状化現象による下水道施設への影響について
- 千葉県 ・液状化現象による上水道施設への影響について
- 埼玉県川越市 ・歴史まちづくりについて

川越市では、昭和46年頃から住民によるまちづくり運動が活発化し、国の事業を活用しながら、町並みが整備・保存されてきた。平成23年には歴史的風致維持向上計画の認定を受け、歴史的建造物の整備や修理費の補助など、歴史的風致の維持向上を図る様々な事業が実施されてきている。今回の視察を参考に、本市でどう活用できるか研究したい。



議会運営委員会視察報告

**期 日** 令和5年7月5日～7日  
**視察先** 茨城県取手市・千葉県柏市・神奈川県藤沢市  
**内 容**

- ・議会におけるオンライン会議導入の経緯、運営の現状と課題
- ・議会におけるペーパーレス化の取組



取手市議会では、市民に開かれた議会の実現を目指し、先駆的な取り組みで議会改革を進めている。委員会における360度カメラの導入、オンラインによる現地視察など、ICTの積極的な導入とペーパーレス化による効率化・経費削減について学び、今後鳥取市議会が議会改革を進めていく上でとても参考となった。

表紙の写真を募集しています！！

とっとり市議会だよりの表紙をかざる写真を1年を通して募集しています。  
みなさまからの活気あふれる写真のご応募をお待ちしています！  
詳しくは、鳥取市議会ホームページをご覧ください。か、  
市議会事務局調査係までご連絡ください。



QRコードで簡単アクセス！➡



9月定例会のお知らせ

|       |   |                                         |
|-------|---|-----------------------------------------|
| 9月1日  | 金 | 開会・会期の決定・提案説明・<br>決算審査特別委員会・<br>議会運営委員会 |
| 9月4日  | 月 | 一般質問                                    |
| 9月5日  | 火 | 一般質問                                    |
| 9月6日  | 水 | 委員会                                     |
| 9月7日  | 木 | 委員会                                     |
| 9月8日  | 金 | 委員会                                     |
| 9月11日 | 月 | 一般質問・議会運営委員会                            |
| 9月12日 | 火 | 決算審査特別委員会                               |
| 9月13日 | 水 | 一般質問・議会運営委員会                            |
| 9月14日 | 木 | 一般質問・質疑・委員会付託                           |
| 9月15日 | 金 | 委員会                                     |

|       |   |                            |
|-------|---|----------------------------|
| 9月19日 | 火 | 委員会                        |
| 9月20日 | 水 | 委員会・議会運営委員会                |
| 9月21日 | 木 | 委員長報告・討論・採決・<br>決算審査特別委員会  |
| 9月22日 | 金 | 決算審査特別委員会                  |
| 9月25日 | 月 | 決算審査分科会                    |
| 9月26日 | 火 | 決算審査分科会                    |
| 9月27日 | 水 | 決算審査分科会（予備日）               |
| 9月28日 | 木 | 決算審査分科会（予備日）               |
| 9月29日 | 金 | 決算審査特別委員会                  |
| 10月2日 | 月 | 決算審査特別委員会（予備日）・<br>議会運営委員会 |
| 10月3日 | 火 | 委員長報告・討論・採決・閉会             |



※本会議はいなびぴょんぴょんネット、インターネットでご覧いただけます。  
※この日程は変更になる場合もあります。  
※本会議は通常10時に開会の予定です。

# 令和5年度 鳥取市議会 議会報告会・意見交換会



**日時** 令和5年 10月 29日(日)  
13時30分開始(15時30分終了予定)

**会場** 鳥取市役所 本庁舎7階 本会議場 など



■**募集対象**：鳥取市に居住している者及び鳥取市に通勤又は通学している者

■**募集定員**：30名程度(先着順)

■**募集期間**：令和5年9月1日(金)～9月29日(金) 17時必着

## 第1部 議会報告

## 第2部 意見交換会 メインテーマ「未来へつなぐまちづくり」

【テーマ】①環境教育について ②少子化問題について ③認知症について  
④SDGs未来都市について ⑤滞在型観光について  
⑥鳥取駅周辺の賑わい創出について ⑦未来に向けての公共交通について



参加を希望される方は、下記の内容が分かるように

**9月29日(金) 17時まで**に電話・メール・FAXでお申し込みください。

①氏名(ふりがな) ②住所 ③連絡先 ④参加を希望されるテーマ(第2希望まで)

|    |      |     |             |                               |      |      |
|----|------|-----|-------------|-------------------------------|------|------|
| 氏名 | ふりがな | 連絡先 | Tel ( ) ( ) | 参加したいテーマの番号を<br>第2希望までご記入ください | 第1希望 | 第2希望 |
|    |      |     | Fax ( ) ( ) |                               |      |      |
| 住所 | 〒    |     |             |                               |      |      |

※人数調整のためご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先  
お申込み先

鳥取市議会事務局 鳥取市幸町71番地

TEL:0857-30-8443 FAX:0857-20-3959 E-MAIL:gikai@city.tottori.lg.jp

## 編集後記

令和2年からの新型コロナウイルス感染症と、令和4年2月からの世界情勢の変化に私たち鳥取市も大きな影響を受けてきました。この間、議会広報委員会も影響を受け、議会報告会・意見交換会の開催を見合わせるなどしています。

ようやく新型コロナウイルス感染症分類が5類へ移行し、今年度は、議会報告会・意見交換会をコロナ禍前の形態で開催するよう計画しています。

このような社会情勢の時こそ、市民の皆様のご意見をお聞きし、議会活動がより分かりやすい議会だよりとなるよう心がけて行きたいと考えています。

どうぞ引き続き鳥取市議会へ関心を寄せていただきますようお願いいたします。  
(議会広報委員会 委員 魚崎 勇)

## 傍聴のご案内

本市議会の本会議、委員会は公開されており、市民をはじめすべての人が傍聴できます。傍聴は市議会活動に触れる最も身近な方法であり、市議会議員の活動ややりとりを実際に見聞きすることができます。本会議の傍聴席は市役所本庁舎7階にあり、一般傍聴席47席、親子傍聴席2席、車イススペース4席をご用意しております。

傍聴に関する詳細はこちら➡

